



まつやま

平成22年
2010.04.15

No.1172

デザインは平松 梢さん(永木町一丁目)

発行：松山市役所／編集・総合政策部広報課／毎月1日・15日 ☎948-6705・FAX934-2578・http://www.city.matsuyama.ehime.jp/



ドラマの主人公を写したパネル前で橋本さん家族(東垣生町)



ドラマの世界を体感 『坂の上の雲』のまち松山 スペシャルドラマ館

「明治体感まつやま博」のメイン事業として、スペシャルドラマ「坂の上の雲」で使用された衣装や小道具などを展示する「坂の上の雲」のまち松山スペシャルドラマ館が3月7日、松山城ロープウェイ駅舎2階にオープンしました。

同館ではドラマの主な主人公の紹介パネルをはじめ、子規が晩年過ごした「子規庵」(東京都)やドラマの名場面を一部再現。また映像シアターではドラマの第1部ダイジェスト版を放映するなど、ドラマの世界が存分に体感できる空間を備えており、今年末に予定の第2部放送後には一部展示内容を変えるなど、平成24年1月ころまで開館の予定です。

『坂の上の雲』のまち松山 スペシャルドラマ館「開館」

保存してください。いつかまた お役に立ちます



ドラマで使用した衣装や小道具などを展示

正岡 律役 菅野美穂さんが来松

正岡律役でドラマに出演中の菅野美穂さんを招いて3月12日、坂の上の雲ミュージアム(一番町三丁目)でミニトークショーが開催されました。トークで菅野さんはドラマについての思いや撮影秘話などを語りました。



菅野美穂さん(中央)とドラマを手掛けたNHKチーフ・プロデューサー菅康弘さん(右)



平田さん夫妻(余戸東三丁目)

郷土料理「松山鮓」が興味深かったです。まだ食べることがないので、ぜひ自宅で作りたいと思います。

ドラマに映る松山の景色は最高

来館者の声

ドラマで松山のすばらしい景色が映ると、全国に紹介されているんだと感じ、とてもうれしく思いました。また、明治期の食を紹介した郷土料理「松山鮓」が興味深かったです。まだ食べることがないので、ぜひ自宅で作りたいと思います。



ロープウェイ街にオープン

お問い合わせは、交流局人口・産業拡大会議事務局
☎498176558・FAX93417
498176558・FAX93417

読者プレゼント



菅野美穂さんのサイン色紙を抽選で3人にプレゼント

応募先 〒790-8571 広報課「菅野美穂プレゼント」係
はがきに郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、広報紙への意見を書いて、5月6日(消印有効)までにお送りください。当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

「坂の上の雲」が縁で松山に
休日などの過ごし方は
体を動かすのが好きなので、毎日寝る前にヨガをやっています。時間があればスタジオに行つてレッスンを受けることもあります。休みが長い場合は旅行が好きなので、どこかに出掛けることもあります。

女優の魅力とは
役を通じて新しい価値観を教えてもらったり、知らなかった世界に足を踏み入れることで、そこから興味をもったり、新しい発見がたくさんあります。まさに「坂の上の雲」のドラマに出演できたからこそ、松山に来ることができましたし、たくさんの方たちとお会いできてとても良かったです。

イベントのため本市を訪れた菅野美穂さんにお聞きしました。
「松山のまちの印象は
霧閉気が穏かでやさしく、訪れるとほっとするまちですね。こんなにほんわかしたまちの中から、たくさんの方の英雄たちが同じ時代に輩出されていることに、とても驚きます。」
「スペシャルドラマ館を訪れた感想は
入った瞬間、撮影していたときの記憶がよみがえり、うれしい反面、自分の写真などを見ると恥ずかしかったです。真之さんや好古さんの軍服などは、撮影中もじっくり見ることができなかったもので、あらためて展示品を見て感動しました。腕章や勲章などもすべて本物の資料から採寸した上で作っているそうなので、間近で見ることができて良かったです。」

こんにちは松山

女優の菅野美穂さん



埼玉県出身。1993年テレビ番組「ツイズ教師」でデビュー。連続ドラマ「曲げられない女」、映画「守ってあげたい!」などに出演するほか、テレビコマーシャルや舞台などでも幅広く活躍中。スペシャルドラマ「坂の上の雲」では正岡律役を熟演。

市花ツバキシリーズ⑩「南蛮紅」



主な内容

- ◎健診のお知らせ4面
- ◆4月25日(日)は松山市議会議員選挙3面
- ◆市民ガイド5~9面
- ◆しまはく5月の主なイベント10面